AEDの導入と救急救命講習会の開催

取組に至る背景・事業の目的

企業の地域貢献として何ができるかを検討する中で、平成17年から、組合に加盟するガソリンスタンドの従業員を対象とした救急救命講習を開催し、不測の事態が発生した際、支援できる体制づくりを推進してきた。さらに、「もっと何かできないか」という発想から、AEDの設置及びこれを使用して救命活動を行える人材の育成を進めていくことになった。

事業内容

- 伊南4市町村に本社をおくガソリンスタンドへのAED 設置 6台
- 組合に加盟するガソリンスタンドの従業員を対象とした 救急救命講習の開催

25名参加(6月13日、6月27日)



事 業 効 果

- 誰もが立ち寄れるガソリンスタンドにAEDを設置する ことにより住民の方がAEDを直接目にすることができ、更 に市民救急の普及につながる。
- AED取扱い方法を含めた普通教命講習取得者が従事しているため、AED設置ガソリンスタンド付近において交通事故等が発生した場合は、早期に対応でき救命効果が期待できる。
- ガソリンスタンドへの設置は、今まで全国でも例がなく、 マスメディアにも大きく取り上げられたことにより、他の施 設(事業所)においても設置されはじめ普及効果がでている。



工夫・苦労した点、課題、今後の取組など

- AED設置ガソリンスタンドが増えるように今後も取組、普通救命講習については、全会員(従業員)が受講するように計画する。
- より多くの方に、AEDを実際にみてもらい市民救急の普及につながるようにしたい。
- 実際に設置ガソリンスタンド付近でAEDが必要な事案が発生した場合は積極的に使用し、助かる命を一人でも多く救えるように取り組んでいきたい。
- 夜間でも使用できるよう、近隣住民へ事務所のガラスを割ってでも使うよう説明をしている。
- 地域のイベントにも貸し出しており、これをきっかけに設置するところも出てきている。
- 今後、近隣住民を対象とした救急救命講習会を開催する予定である。

【選定のポイント】

ガソリンスタンドへのAEDの設置は全国初であり、先進的な取組として注目を集めている。

団体名長野県石油商業組合上伊那支部南部地区会(駒ヶ根市)事業タイプ事業事業費2,704,740円支援金額連絡先伊南行政組合消防本部(電話 0265-81-0119)支援金額 1,800,000円